

昭和校区周辺

Showa School district

八代市地域防災マップ 洪水・大潮・土砂災害・地震・津波等 Yatsushiro City Disaster Prevention Map

〈WEB版八代市防災マップを見る〉 <https://www.city.yatsushiro.lg.jp/bousai/hazardmap/index.html>
※右のQRコードからWEB版八代市防災マップをご覧ください。(スマートフォン等)

八代市防災行政情報配信サービス
@InfoCanal

詳細は
こちらから



「避難情報」・「避難所開設情報」などの防災情報を「防災アプリ」や「登録制メール」などさまざまな手段で受信可能

こんな機能が
あります

「防災アプリ」で防災マップや避難所開設状況など、防災関連情報が確認可能

登録制メール

登録されたメールアドレスに市の情報を配信します。スマートフォンをお持ちでない方、アプリの登録が難しい方はこちらをご活用ください。
★登録方法
(1) 携帯電話からメールアドレスを入力しメールを送る。
bousai.yatsushiro-city@raidan2.ktaiwork.jp
(2) メールサービス本登録のご案内が届きます。
→メール本文記載のURLにアクセス→購読情報を設定→登録完了

一斉電サービス(電話・FAX)

登録した方の固定電話、携帯電話、FAXに情報を配信します。
・固定電話、携帯電話→音声で情報を伝達します。
・FAX→文字で情報を伝達します。
登録を希望される方は「一斉電(電話・FAX)利用届」をダウンロードして、危機管理課まで提出をお願いします。(危機管理課、各支所、出張所、コミュニティセンターにも申請用紙を配置しております。)

戸別受信機

携帯電話・固定電話を所有していない方に戸別受信機を無償貸与します。登録を希望される方は「戸別受信機貸与申請書」をダウンロードして、危機管理課まで提出をお願いします。(危機管理課、各支所、コミュニティセンターにも申請用紙を配置しております。)

電話応答サービス

屋外拡声器(屋外スピーカー)で放送した内容を電話で聞き直すことができます。(24時間以内) 電話番号:0800-200-3348(通話料無料)

YAHOO! JAPAN 防災速報

様々な防災情報を迅速にプッシュ通知し、早め早めの行動判断をサポートします。「防災タイムライン」で事前の備えや行動を確認できます。

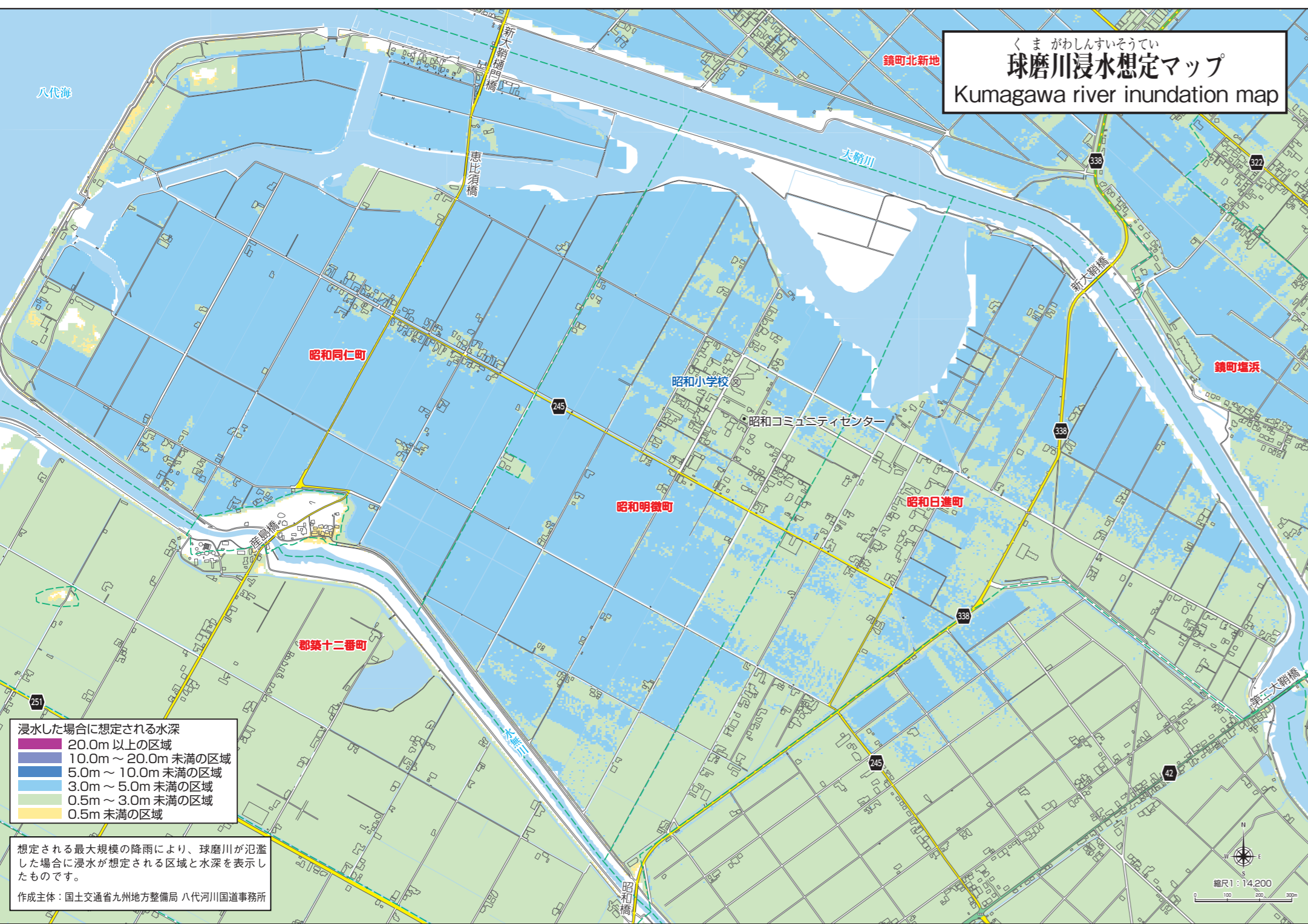
詳細は
こちらから



※八代市とヤフー株式会社は、令和2年10月に「災害に係る情報発信等に関する協定」を締結しています。

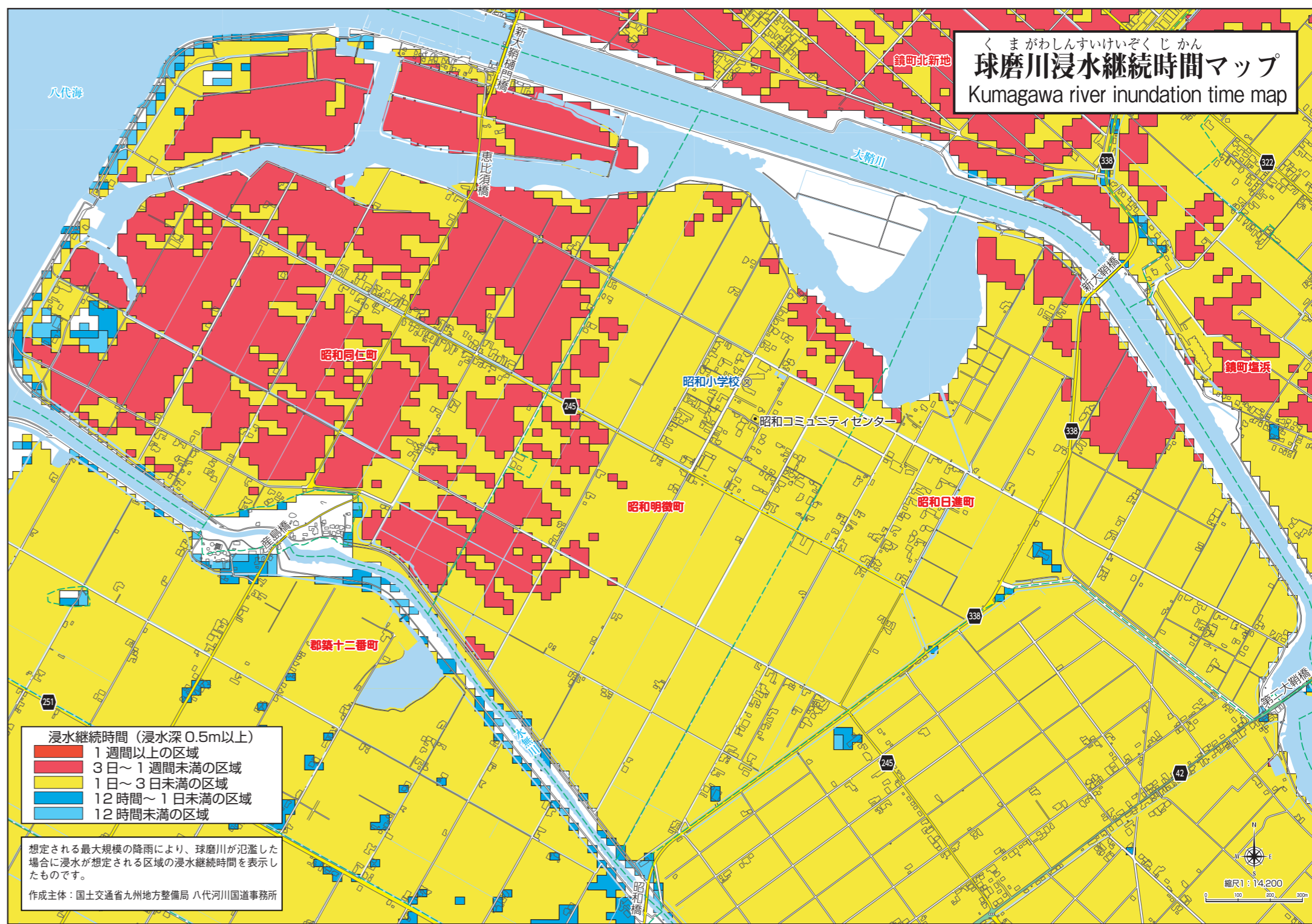


想定される最大規模の降雨により、熊本県が管理する各河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域と水深を表示したものです。
作成主体: 熊本県 土木部 河川課



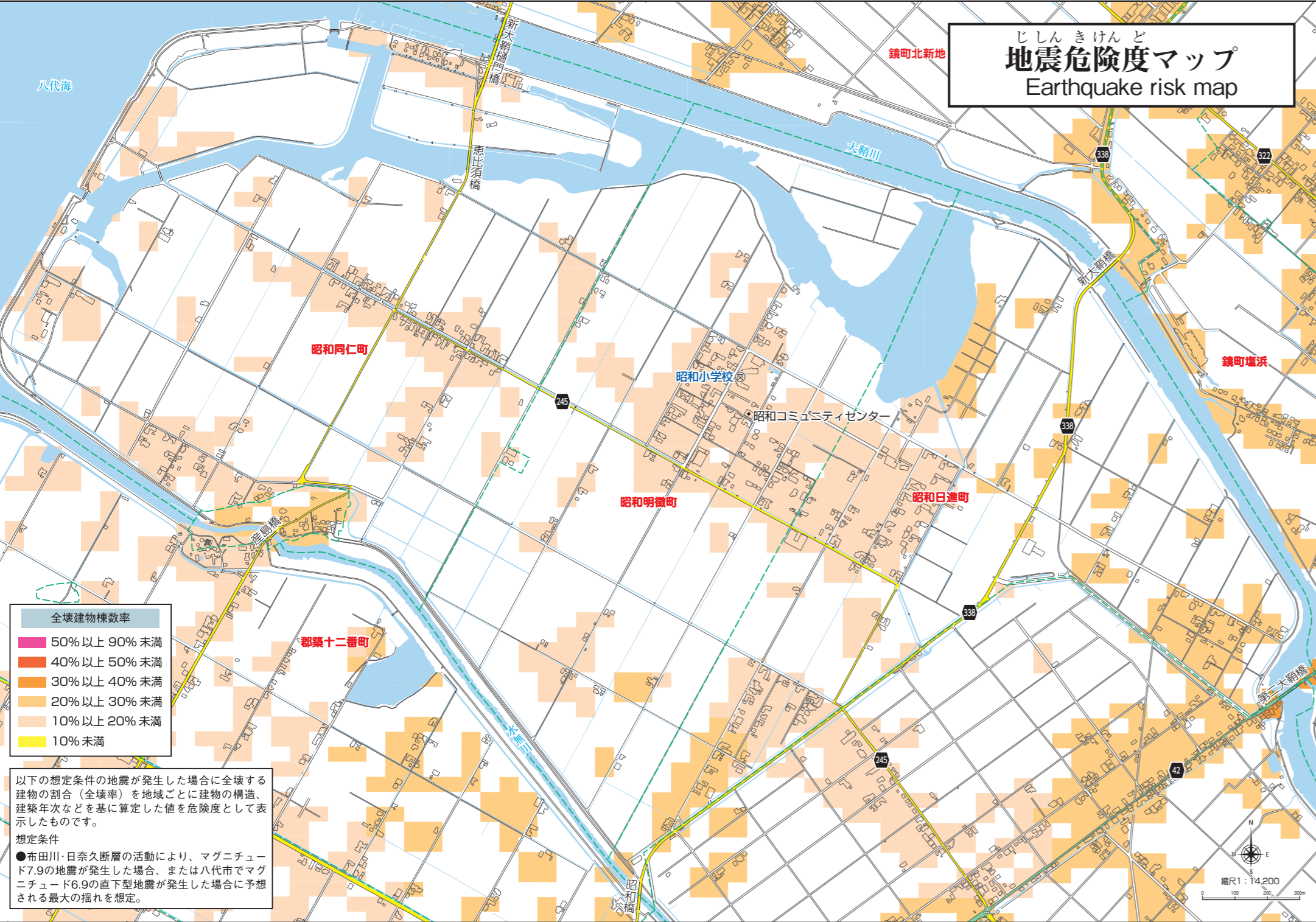
浸水した場合に想定される水深
20.0m以上の区域
10.0m~20.0m未満の区域
5.0m~10.0m未満の区域
3.0m~5.0m未満の区域
0.5m~3.0m未満の区域
0.5m未満の区域

想定される最大規模の降雨により、球磨川が氾濫した場合に浸水が想定される区域と水深を表示したものです。
作成主体: 国土交通省九州地方整備局 八代河川国庫事務所



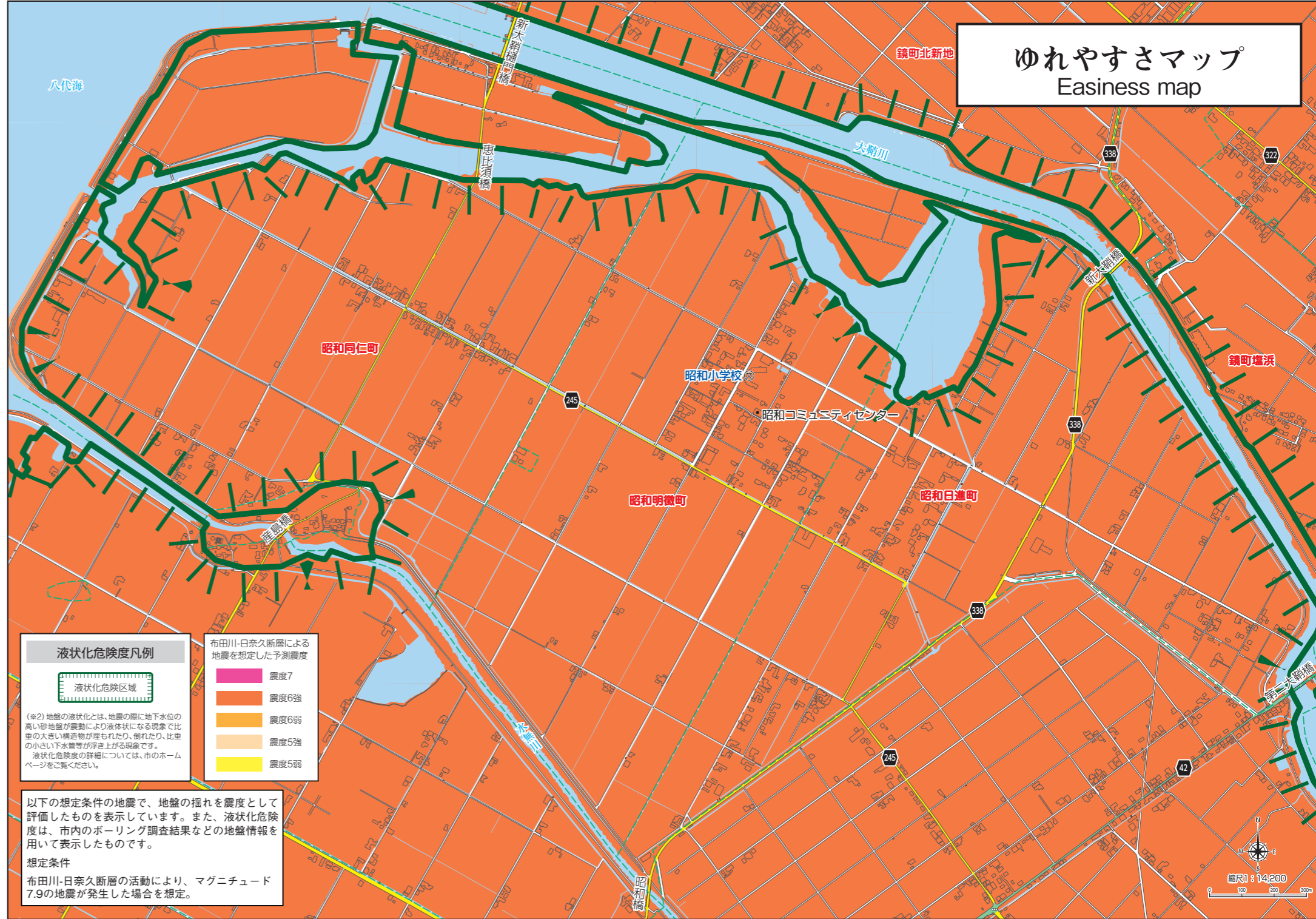
浸水継続時間(浸水深0.5m以上)
1週間以上の区域
3日~1週間未満の区域
1日~3日未満の区域
12時間~1日未満の区域
12時間未満の区域

想定される最大規模の降雨により、球磨川が氾濫した場合に浸水が想定される区域の浸水継続時間を表示したものです。
作成主体: 国土交通省九州地方整備局 八代河川国庫事務所



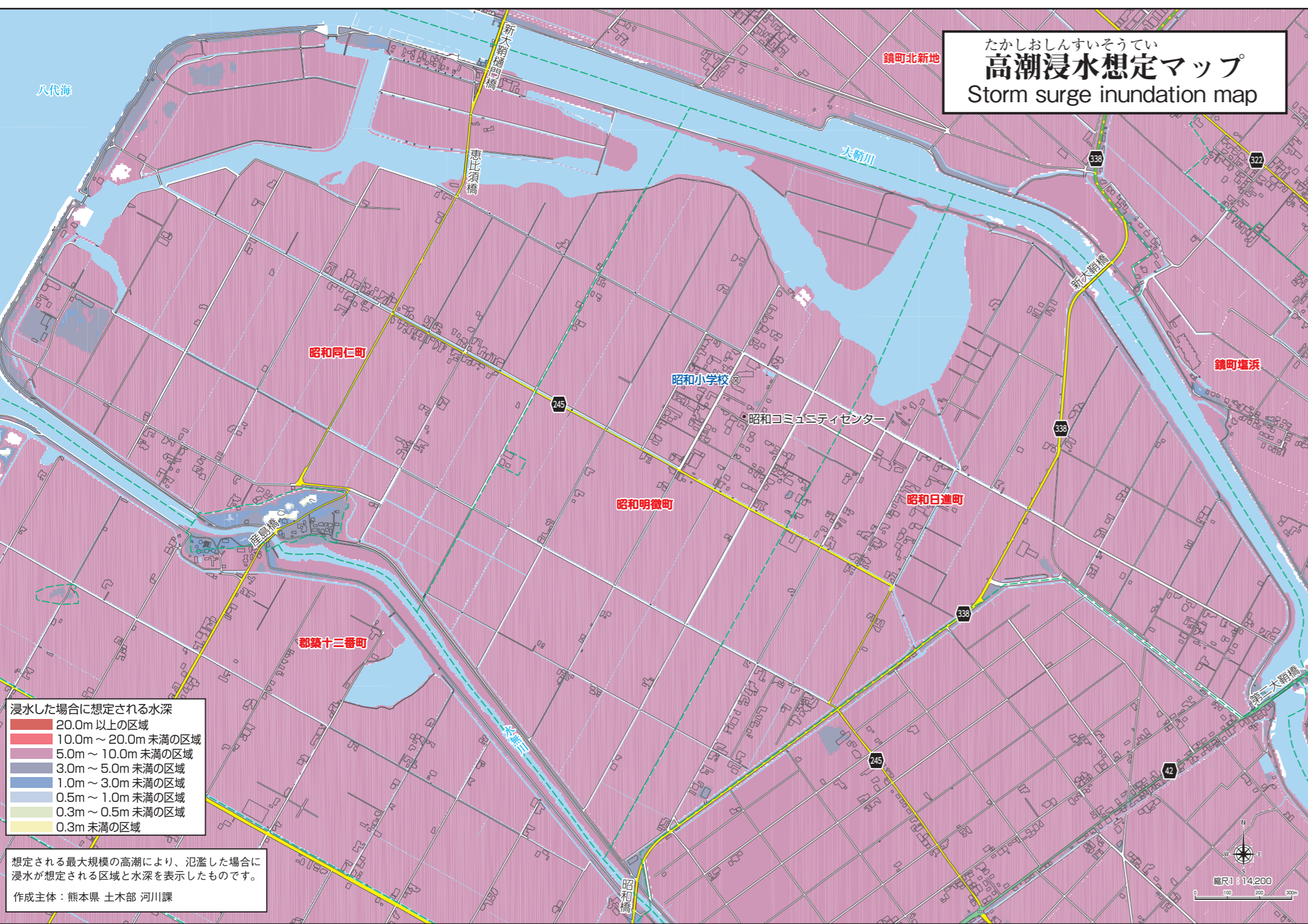
全棟建物被害率
50%以上90%未満
40%以上50%未満
30%以上40%未満
20%以上30%未満
10%以上20%未満
10%未満

以下の想定条件の地震が発生した場合に全棟する建物の割合(全棟率)を地域ごとに建物の構造、建築年などを元に算定した値を危険度として表示したものです。
想定条件
●市田川・日奈久新層の活動により、マグニチュード7.9の地震が発生した場合、または八代市でマグニチュード6.9の直下型地震が発生した場合に予想される最大規模の揺れを想定。



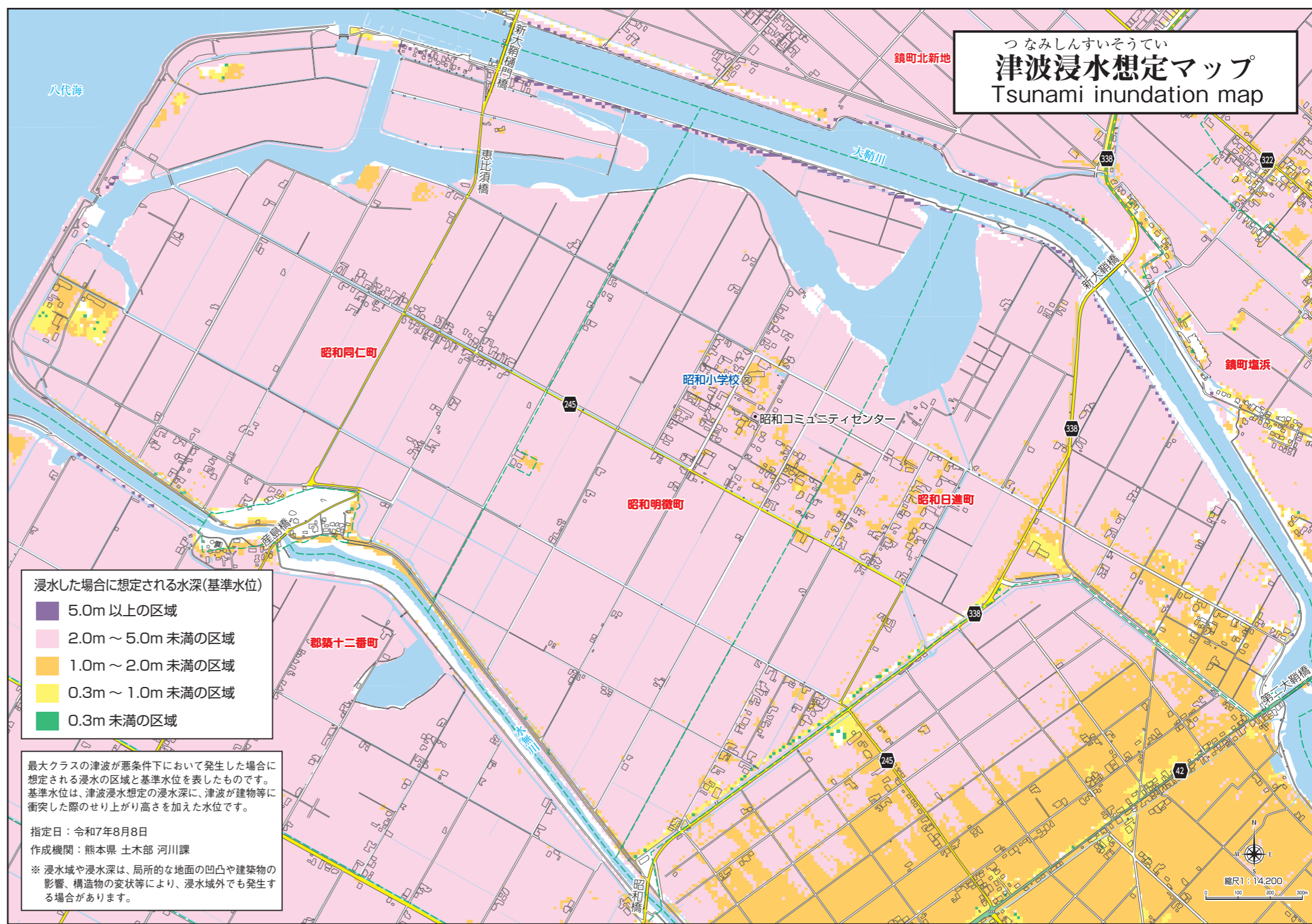
液状化危険度凡例
市田川・日奈久新層による地震を想定した予測値
7 程度7
6 程度6
5 程度5
4 程度4
3 程度3
2 程度2
1 程度1

以下の想定条件の地震で、地盤の揺れを程度として評価したものを表示しています。また、液状化危険度は、市田川のボーリング調査結果などの地盤情報を用いて表示したものです。
想定条件
市田川・日奈久新層の活動により、マグニチュード7.9の地震が発生した場合を想定。



浸水した場合に想定される水深
20.0m以上の区域
10.0m~20.0m未満の区域
5.0m~10.0m未満の区域
3.0m~5.0m未満の区域
1.0m~3.0m未満の区域
0.5m~1.0m未満の区域
0.3m~0.5m未満の区域
0.3m未満の区域

想定される最大規模の高潮により、氾濫した場合に浸水が想定される区域と水深を表示したものです。
作成主体: 熊本県 土木部 河川課



浸水した場合に想定される水深(基準水位)
5.0m以上の区域
2.0m~5.0m未満の区域
1.0m~2.0m未満の区域
0.3m~1.0m未満の区域
0.3m未満の区域

最大クラスの津波が襲来条件下において発生した場合に想定される最大規模の高潮と基準水位を表示したものです。基準水位は、津波浸水想定浸水深に、津波が建築物等に衝突した際のせり上がり高を加えた水位です。
指定日: 令和7年8月8日
作成機関: 熊本県 土木部 河川課
※浸水区域や浸水深は、局所的な地盤の凹凸や建築物の形状、構造物の形状等により、浸水域外でも発生する場合があります。